

NYマーケットレポート (2019年7月5日)

2019年7月5日 (金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21746.38	+43.93	8.65%
ハンセン指数	28774.83	-20.94	11.33%
上海総合	3011.06	+5.81	20.74%
韓国総合	2110.59	+1.86	3.41%
豪ASX200	6751.28	+33.26	19.57%
シンガポールST	3366.81	-5.44	9.71%
インドSENSEX	39513.39	-394.67	9.55%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.47	108.64	107.78
EUR/JPY	121.79	121.93	121.61
GBP/JPY	135.85	136.05	135.49
AUD/JPY	75.71	75.90	75.55
EUR/USD	1.1228	1.1288	1.1208
BRL/JPY	28.415	28.511	28.293
RUB/JPY	1.699	1.705	1.696

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7553.14	-50.44	12.26%
仏CAC40	5593.72	-27.00	18.24%
独DAX	12568.53	-61.37	19.03%
スペインIBX35	9335.00	-66.00	9.31%
イタリアFTSE MIB	21985.79	-134.91	19.98%
トルコ・イスタンブール100	99634.81	+252.61	9.16%
ロシアRTS	1398.75	-12.78	30.88%
南ア全株指数	57589.82	-239.65	-43.88%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1400.10	-20.80	9.27%
NY 原油	57.51	+0.17	26.65%
CBOTコーン	439.00	+20.00	17.07%
CRB指数	180.780	+0.30	6.47%
ドル指数先物	97.250	+0.48	1.12%
VIX指数	13.28	+0.71	-47.76%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26922.12	-43.88	15.41%
S&P500	2990.41	-5.41	19.29%
NASDAQ	8161.79	-8.44	23.01%

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16541.99	-46.86	15.49%
メキシコ・ボルサ指数	43405.32	-56.16	4.24%
ブラジル・ボベスバ指数	104089.47	+455.30	18.44%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	11170	11995
Ripple (BSTP)	0.380	0.394
Ethereum (BSTP)	289.37	292.81
Bitcoin Cash	400.21	415.22

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.210%	-0.215%
5年債	-0.246%	-0.250%
10年債	-0.155%	-0.155%
30年債	0.342%	0.343%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.365%	-0.399%
英国 10年債	0.737%	0.676%
フランス 10年債	-0.092%	-0.130%

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.867%	1.760%
3年債	1.821%	1.706%
5年債	1.837%	1.734%
7年債	1.923%	1.832%
10年債	2.039%	1.950%
30年債	2.544%	2.467%

7/8 経済指標スケジュール	
08:50	【日本】5月経常収支
08:50	【日本】5月貿易収支
08:50	【日本】5月機械受注
10:30	【オーストラリア】6月ANZ求人広告件数
15:00	【ドイツ】5月貿易収支
15:00	【ドイツ】5月経常収支
15:00	【ドイツ】5月鉱工業生産
15:30	【フランス】6月企業センチメント指数
17:30	【欧州】7月センチックス投資家信頼感
18:00	【シンガポール】6月外貨準備高
14:00	【日本】6月景気ウォッチャー調査
04:00	【米国】5月消費者信用残高

7/8 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

<< NY 市場概況 >>

NY 市場では、序盤に発表された 6 月の米雇用統計で、前回大幅低下となった非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。さらに、FRB による 0.50% の利下げ観測が後退したこともドルの押し上げ要因となった。その後、トランプ米大統領が利下げは経済を押し上げると発言したことを受けて、やや上値の重い動きとなる場面もあったが、反応は一時的となり、終盤まで底固い動きが続いた。

主要な米経済指標結果

6 月の米雇用統計

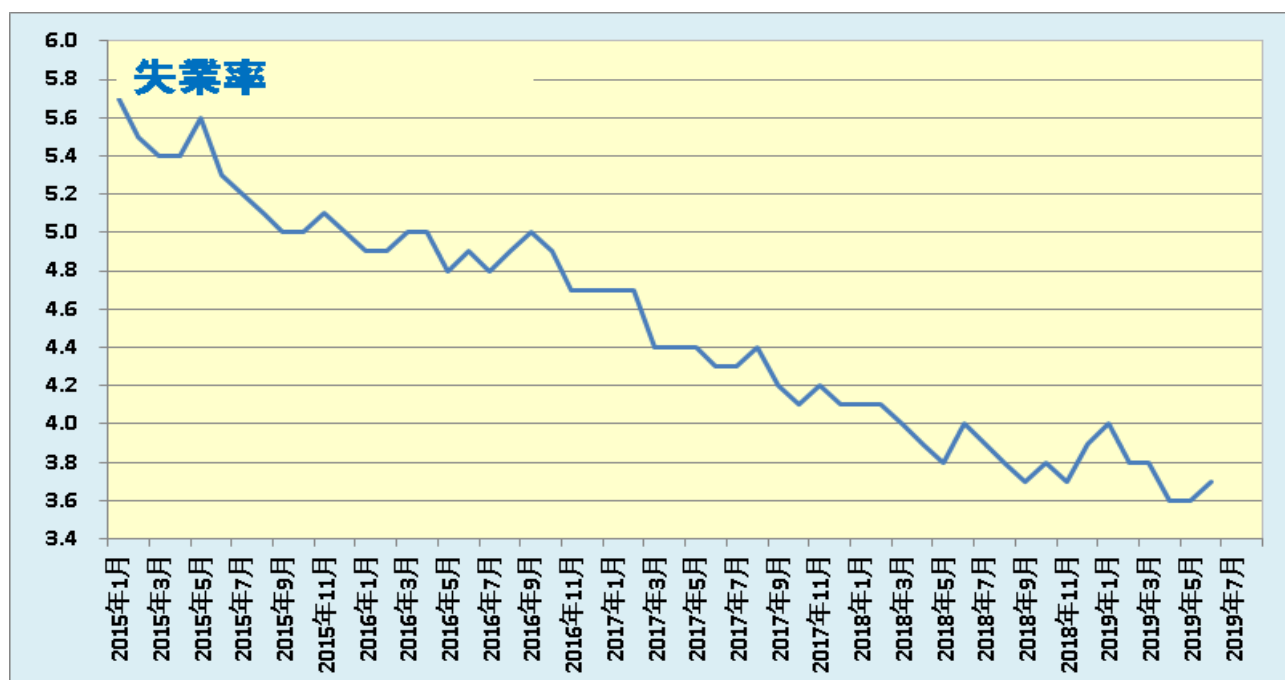
失業率 3.7% (予想 3.6%・前回 3.6%)

非農業部門雇用者数 22.4 万人 (予想 16.0 万人・前回 7.5 万人⇒7.2 万人)

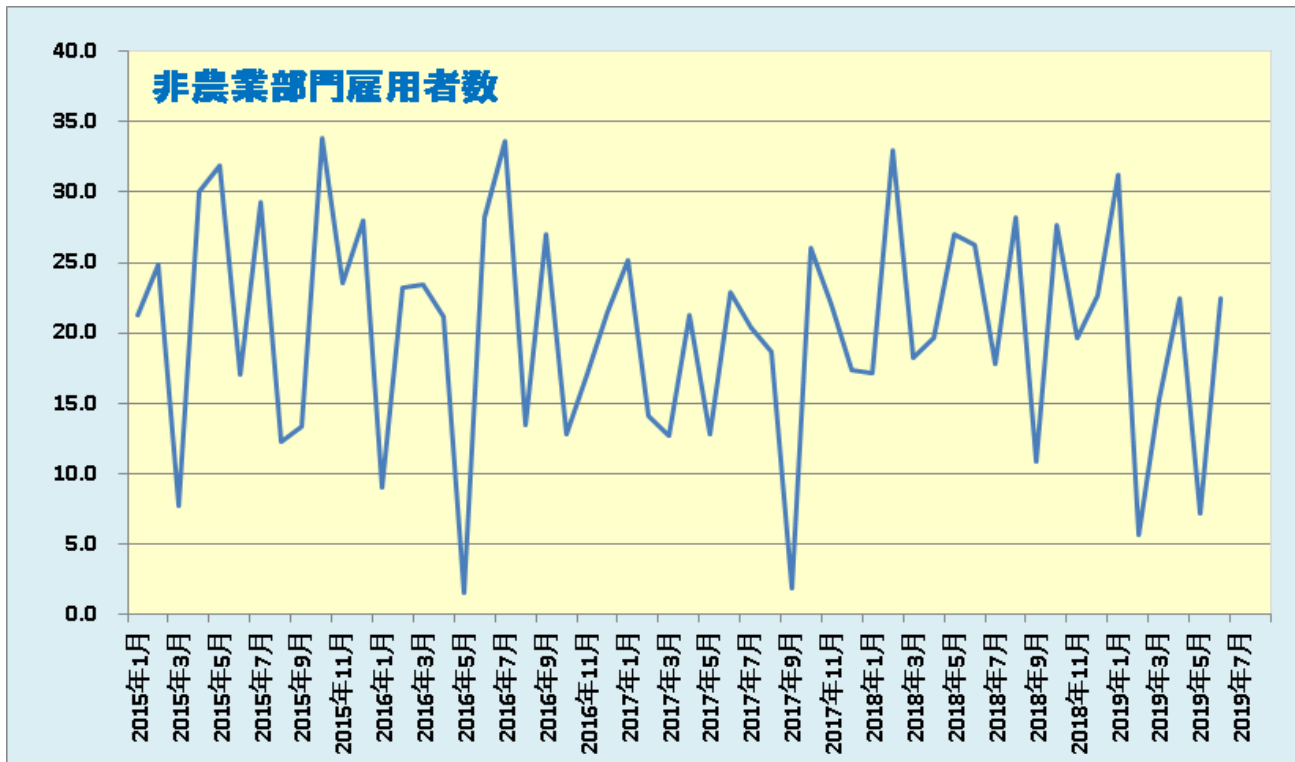
民間部門雇用者数 19.1 万人 (予想 15.0 万人・前回 9.0 万人⇒8.3 万人)

製造業雇用者数 1.7 万人 (予想 0.3 万人・前回 0.3 万人)

6 月の米雇用統計では、景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に上回る結果となり、大幅に鈍化した 5 月の伸びから回復した。一方、失業率は前月から 0.1 ポイント悪化した。また、平均時給は前月比で前月から低下、前年比では横ばいとなった。雇用者数は、民間部門で+19.1 万人、政府部門で+3.3 万人となり、大半の分野で増加が目立った。



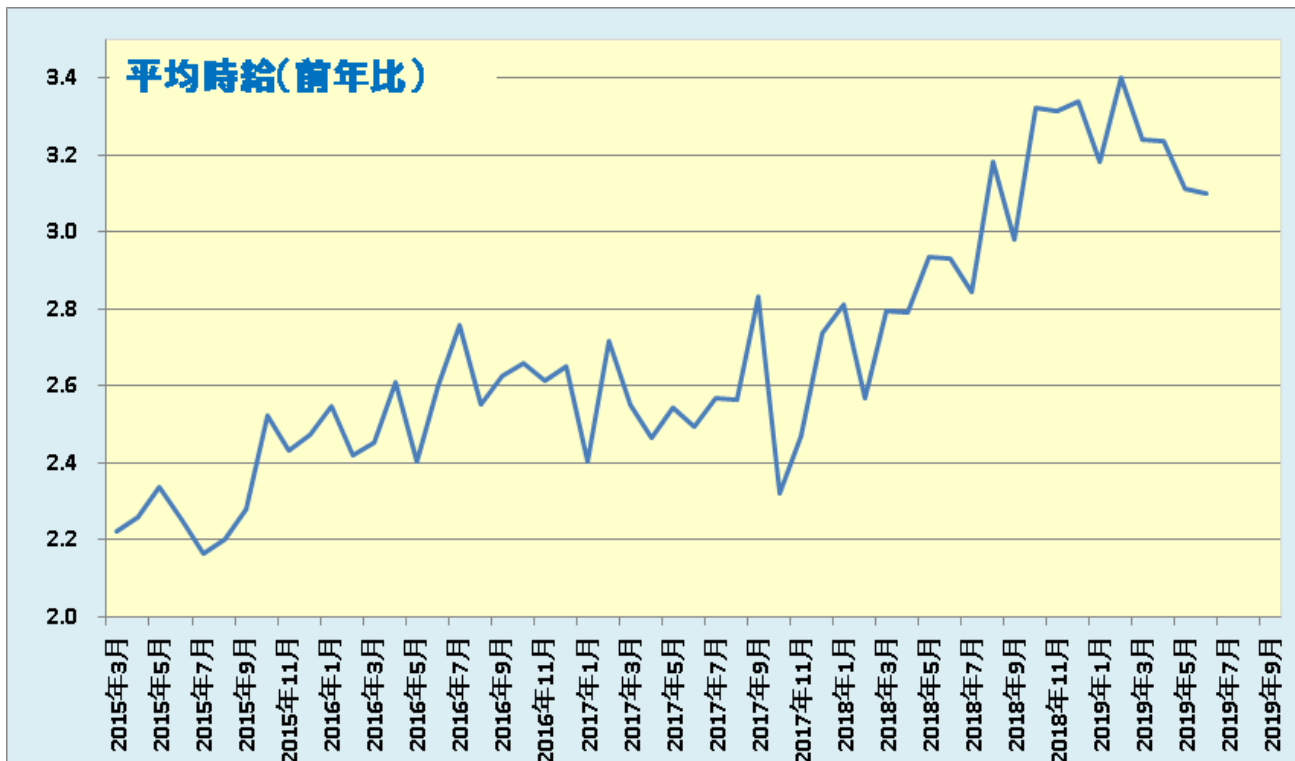
データを基に SBILM が作成



データを基に SBILM が作成

平均時給（前月比） 0.2%（予想 0.3%・前回 0.2%⇒0.3%）

平均時給（前年比） 3.1%（予想 3.2%・前回 3.1%）



データを基に SBILM が作成

ダウ平均株価は4営業日、ナスダックは7営業日ぶりに反落

米株式市場は、6月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことで、FRBによる利下げ期待が後退したことを受けて、主要株価は軟調な動きとなった。一方、米長期金利が上昇したことで金融株が堅調な動きとなったことが下支え要因となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時7/3の終値と比べ232ドル安まで下落した。その後は、下げ幅を縮小し、結局43ドル安で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは8ポイント安で終了し、7営業日ぶりに下落した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費者サービス	-0.42%	1	3M	-1.70%
2	ヘルスケア	-0.30%	2	メルク	-1.50%
3	資本財	-0.27%	3	J&J	-1.10%
4	テクノロジー	-0.18%	4	ファイザー	-1.08%
	通信サービス	0.31%		ゴールドマン・サックスG	0.90%

データを基に SBILM が作成

ドルは大半の主要通貨に対して上昇

序盤に発表された6月の米雇用統計で、失業率は前回から悪化したものの、前回大幅低下となった非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。さらに、FRBによる0.50%の利下げ観測が後退し、米10年債利回りが1.9477%から2.0667%まで上昇したこともドルの押し上げ要因となった。ドル/円は、雇用統計発表直前の108.07から108.62まで上昇した。その後、トランプ米大統領が利下げは経済を押し上げると発言したことを受けて、108.42まで下落したものの、反応は一時的となり、序盤から下落していた米主要株価指数が下げ幅を縮小したこともあり、ドルは底固い動きが続いた。ドル/円は終盤に108.64まで上昇し、6/18以来の高値を付けた。



出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルリアル

◇ロシアルーブル

先週末5日のルーブルは63.7975ルーブルと対ドルで反発した一方、対円では1.6996円と下落した。ロシア中銀総裁が7月の政策会合で利下げを検討との前日の発言が対ドルでの上値を抑制する中、米6月雇用統計を受けてFRBが0.5%の利下げに動くとの観測が後退したこともルーブルの重石となった。

ドル建のロシア RTS 株価指数は 12.78Pts 安の 1398.75Pts MOEX 指数も 2835.35Pts (7.43Pts 安) と反落して取引を終えた。米雇用統計を控えたポジション調整を伴う売りが先行する中、FRB の 7 月 FOMC の 0.50% 利下げ観測の後退を背景に下げ幅を拡大した。

◇ブラジルリアル

先週末 5 日のリアルは 1 ドル=3.8180 レアルと下落した一方、対円で 28.398 円と上昇した。年金改革に対する進展への期待を背景に対ドルで堅調に推移したものの、米 6 月雇用統計を受けて、早期大幅利下げ観測の後退を受け、ドルの対主要通貨での上昇が足かせとなり、取引終盤にかけて対ドルで下落幅を拡大した。

ボブスパ指数は 453.30Pts 高の 104,089.47Pts と 3 日続伸、連日で史上最高値を更新した。米雇用統計を受けて FRB が 0.5% の利下げに動くとの見通しが後退したものの、時間給賃金の伸び悩みなどインフレ期待は低下しており、引き続き FRB の年内利下げ観測が燻っていることもブラジル株式市場の上昇に寄与。さらに年金改革期待も株式市場の上昇要因となった。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。